

「子育てするならわがまちで！」

～こどもが夢を持ち、子育てに喜びが持てる、

このプランは、子どもを持ちたいという県民の願いがかない、子育ての主役である父と母が安心と喜びの中で子育てでき、子どもは夢を持っていきいきと育ち、元気な声がまちのあちこちにあふれていて、そんな姿を県民みんなが誇りに思っている広島県の実現を目指しています。

その思いを込め、「子育てするならわがまちで！」とみんなが誇れる広島県」をプランのめざす姿としました。

更に、具体的なイメージとして、「こども」、「家庭」、「地域・社会」について掲げています。

県は、これらの実現のため各局が連携して全力で取り組むとともに、県民の皆さんや企業、団体、NPO、市町などの先頭に立ち、また、多様な主体の協働による子育て応援の取組のコーディネーターとしての役割を果たします。

総括目標

みんなで応援することで、安心して子育てでき、子育てに楽しみや喜び、生きがいを感じる人を増やします。

子育てに楽しみや喜び・生きがいを感じる人の割合
(県政世論調査)

| | 平成20(2008)年度 | 平成26(2014)年度 |
|--|--------------|--------------|
| | 45.6% | 60% |

いきいきとした こども

- のびのびと育ち、明日は何をしようかとワクワクしながら眠りにつく子ども
- 生命(いのち)を大切に、他人を思いやる心を持つ、笑顔あふれる子ども
- 将来に夢と希望を持ち、挑戦する意欲にあふれ、努力する子ども



とみんなが誇れる広島県

みんなで応援する社会をめざして～



安心して子育てしている家庭

- 子育てを父と母がともに担い、子どもの成長をみんなで喜んでいる家庭
- 地域の支えを受けて、孤立しないで楽しく子育てしている家庭
- 子育てに自信と責任を持ち、安心して子どもを生き育てている家庭



みんなで子育てを応援する地域・社会

- 子どもを社会の宝として大切に、夢を育み、地域ぐるみで子育てしているまち
- 仕事も子育ても充実できるよう、みんなで応援しているまち
- 子どもの元気な声があちこちにあふれ、活気に満ちているまち



このプランは、次の3つの視点を常に大切にすることを基本姿勢としています。

I こどもの幸せを第一に考えるという視点

子どもが幸せに育つことは、すべての県民の願いです。
生まれた子どもが安心してのびのびと育ち、その利益が最大限に尊重され、将来に夢と希望を持ち、挑戦する意欲

にあふれ、社会の一員として自立した大人に育つ環境をつくることを何よりも優先し、プランに掲げるすべての施策は、「こどもの幸せ」を中心に据えて進めます。

II 子育てを男女がともに

男性も女性も、希望するバランスで生活と仕事と子育てを同時に実現でき、家庭を持ち子どもが生まれたら、父母が子育ての主役として力を合わせて子

担い、分かち合うという視点

どもを育て、喜びも悩みも分かち合いながら暮らせる社会をつくるという意識を常に大切にしながら施策を進めます。

III こどもを社会の宝としてみんなではぐくむという視点

安心と喜びの中で子育てができ、子どもがいきいきと育つには、県民一人ひとりが、子どもや子育てに対する関心と理解を深め、積極的に応援することが大切であり、更に、県民や企業、NPO、地域社会、医

療関係者、教育関係者、福祉関係者、行政など多様な主体の協働で進めることが重要であることから、施策の推進に当たっては、子どもを社会の宝として、みんなで育てていくという意識を持って進めます。

みんなで育てるこども夢プランとは……

このプランは、安心して子どもを生き育てられる広島県づくりを推進するうえでのめざす姿、基本姿勢及びその実現に必要な施策などを明らかにした次世代育成支援の総合的・基本的なプランです。



このプランの計画期間は……

このプランの計画期間は、平成22(2010)年度から平成26(2014)年度までとします。